

## 第95回メーデーメッセージ

第95回メーデーにご参加の皆さんこんにちは。

東日本大震災と福島原発事故から13年が経ちました。東北各県でいのちと暮らしを守り、復興への粘り強いご尽力に心より敬意を表します。

歴代自民党政権による財界本位の労働政策で、低賃金・不安定雇用の非正規労働者が急増し、長時間過密労働が進められ、格差と貧困が拡大してきました。賃金・労働条件の底上げと改善による個人消費の安定した拡大、男女の賃金格差の解消こそ、日本経済再生のカギです。

岸田政権は、ウクライナ侵略などを口実に、敵基地攻撃能力の保有、軍事費2倍化などの大軍拡を進め、米軍と自衛隊の指揮統制の連携強化など、日米安保条約の歴史的な大変質をアメリカに誓約しました。一方で、日本の食糧自給率の向上をも投げ捨て、戦争国家への道を暴走しています。

4月28日に行われた3つの衆議院補欠選挙の結果は、裏金政治への国民の怒りとともに、市民と野党の共闘こそが、政治を変える一番の力になることを示しました。

職場、地域、すべての働く人と団結し、人権と平和、暮らしを守る決意を示し、誰一人取り残さない社会の実現のため一緒に頑張りましょう。

今日のメーデーが歴史的な1ページとなりますように！

メーデーおめでとうございます！

2024年5月1日

日本共産党 参議院議員 紙智子